くらし information

集まれみんなのアイドル



由杏ちゃん (2018年8月生まれ)

入学おめでとう♡



悠生くん (2018年11月生まれ)

頑張れ1年生! (母:沙由美、父:弘毅)



望愛ちゃん (2019年3月生まれ)

入学おめでとう♪ (父:裕太、母:みなみ)



ち はや 一颯くん (2019年3月生まれ)

入学おめでとう! 1年生たのしんでね (保護者:真未)

市内のお子さん&ペットの写真を募集中

〈応募方法〉

応募フォームに名前・生年月日・連絡先・メッセージ などを入力し、写真を添付してください。

〈応募上の注意〉

●掲載は1人または1匹につき1回。

●レイアウトの都合により掲載順を調整する場合があ ります。

●応募多数の場合は、掲載までお時間をいただきます。 〈問〉総合政策課 ☎681-1113



応募はこちら▲

発信!前進!

域おこし協力隊通信

地域おこし協力隊の活動を発信していくコーナー





vol.05 "旬"を感じながら

こんにちは!農政課所属の協力隊・中野諒です。 私は千葉県より昨年移住し、2年目を迎えました。 昨年はさまざまな農家の皆様のおかげで、多くの ことを学ばせていただき大変感謝しています。現 在は、道の駅きつれがわ・農産部で野菜の管理、 販売に取組んでいます。

私はいちご農家を目指していますが、いちごだ けでなくさまざまな農産物の見方を学んでおり、 生産者さんとお話しできる機会も多くとても充実 しています!農作物の"旬"を体感しながら学べるの も、大変有難いです。

ぜひ道の駅きつれがわでお待ちしています!







専門職による さくら ネスマイル ゼミ

今月の特集

SOS を出しやすい社会に

ヤングケアラーに必要な支援を考えよう

大人の代わりに家事や家族のお世話を担い、そ の役割が過剰になることで、自分自身の生活や心身 に大きな負担がかかっている子ども・若者を「ヤン グケアラー」といいます。こうした状況では、友達 との交流が希薄になったり、辛いことや悩みを誰に

も話せず、自分自身の ことを考える時間が十 分に取れないため、将 来への不安や孤独を感 じやすくなります。



けてほしい」と訴えられる大人、「SOS を伝えても 大丈夫」と感じられる身近な存在があることは、ヤ ングケアラーの心の負担を軽減することでしょう。

お世話を頑張る子どもたちが、過度な責任や負 担を背負い、重圧で倒れてしまうことのないよう に、私たち一人ひとりが子どもたちに目を向け、 安心して SOS を発信できる社会の仕組みを作っ ていくことが今求められています。





市ホームページはこちら▲ 県ホームページはこちら▲

子どもが気軽に話せる存在に



執筆 県こども政策課 ヤングケアラーコーディネーター 平野 恵子

問合先… 県こども政策課 (☎623-3061)



子どもの負担を軽くしていくために

困難な状況に苦しむ様子に気づいたら、まずは

声をかけるなど、子どもが気軽に話せる存在に

なっていただきたいと思います。大変な時に「助

市内でいきいき活動する ハロー/市民団体

今月のピックアップ

「なんじゃもんじゃフェスティバル」 ボランティア大募集!

11月16日(日)に開催される「なんじゃもんじ ゃフェスティバル」は氏家駅東口を始め、橋上か ら西口広場に至るまで、世界各国の料理、ワーク

ショップなどで大盛況。そんなフェ スティバルでチラシ配りや椅子出し 等、お手伝いしてくれる方を募集し ます。学生ボランティアも大歓迎。 興味のある方はご連絡ください。



LINEはこちら▲

問合先…さくらいふ (☎615-7117)



35 | 広報 さくら 2025.10 広報 さくら 2025.10 34